

矢作川環境技術研究会主催

## 令和8年度公開研究発表会「水は生きている 2026」

～流域が育む矢作川の恵み、次世代へ継承する持続可能な河川環境～

矢作川流域は、矢作川の豊かな清流に生まれ、矢作川の水資源を高度に利用する流域圏が形成されました。この矢作川を乱開発、水質汚濁から守り持続可能な流域を目指すため、“流域は一つ、運命共同体”を合言葉に、矢作川の水を保全管理する仕組みとして「矢作川方式」が構築されました。

当研究会は、建設工事において仮設防災など環境保全に配慮する施工技術が不可欠なため、「矢作川方式」の理念のもと、その理念の普及と施工を支援する環境技術の体系化を図ることを目的として活動しています。

設立40年を迎える当研究会は、令和8年度公開研究発表会の開催テーマを“流域が育む矢作川の恵み、次世代へ継承する持続可能な河川環境”として、会員はじめ環境への取組みにご関係の皆様にご参集いただき、様々な現場での積極的な実践と展開を考えます。

### プログラム

- **開催趣旨**  
矢作川環境技術研究会 会長  
清水建設株式会社 名古屋支店  
土木部長 向原 慎次郎 氏
  
- **矢作川の水質の現状と課題**  
矢作川環境技術研究会 顧問 . . . . . 1  
矢作川沿岸水質保全対策協議会  
事務局長 平岩 和晃 氏
  
- **研究発表（会員の実践事例）**  

（\*：口述発表者）

発表1 **阿知和地区工業団地造成事業における環境保全対策** . . . . . 5  
鹿島・竹中土木・朝日阿知和工業団地造成工事共同企業体  
阿知和工業団地造成 JV 工事事務所 伊東 文紀 氏\*  
(質疑応答)

発表2 **岡崎南公園整備事業における環境保全対策** . . . . . 8  
安藤ハザマ・朝日工業特定建設工事共同企業体  
岡崎南公園作業所 入江 史明 氏\*  
(質疑応答)

発表3 **県道豊田明智線道路トンネル新設工事（NATM工法）に伴う  
環境保全対策について** . . . . . 12  
西松・名工・安山特定建設工事共同企業体  
浅谷トンネル出張所 守田 貴昭 氏\*  
(質疑応答)

□ リラックス time ..... 17

ヴァイオリンデュオ演奏

波馬姉妹

～ 休憩 ～

(活動展示)

□ 講演 「公共事業が日本を救う」 ..... 21

京都大学大学院工学研究科教授 藤井 聡 氏

(質疑応答)

□ 助言者講評 (助言者代表)

国土交通省 中部地方整備局 豊橋河川事務所

事務所長 稲垣 良和 氏

□ 閉会のことば

矢作川環境技術研究会 委員

株式会社安藤・間 名古屋支店

土木部長 山下 政文 氏

#### 【活動展示】

展示コーナー：ホワイエに於いて 12：15～16：00

#### 【参加者アンケート】

予定稿挟み込みのアンケート紙にご記入いただき、お帰りの際、受付の箱に出してください。

日 時 令和 8 年 6 月 11 日 (木曜日)

・公開研究発表会 13：50～17：00

場 所 Niterra 日本特殊陶業市民会館 (名古屋)

・会場 ビレッジホール